

保育研究所 第45回研究集会 (オンライン)

2026年2月8・12・14・17日

オンラインによる全4日の企画です（リアルタイムでの参加が難しい方のための録画視聴期間を設けます）

〈録画配信 2月24日～3月10日(予定)〉

保育の新たな展望を切りひらく

困難な現状をみすえつつ

保育現場がおかれている現実や政策動向を踏まえながら、日々実践しつつ未来を語り合うために

敬称略

2月8日 (日)

10時30分から接続開始

11時00分～17時00分

テーマ 保育政策の動向と「こども誰でも通園制度」

11時00分～12時30分

午前の部 情勢報告

保育における国の政策動向と現場への影響

報告① 保育制度の基本（児童福祉法24条1項）をおさえつつ、国の動きをみる

2026年度予算の動向、配置基準・待遇改善は？

逆井直紀（保育研究所）

報告② 保育指針改定論議、保幼小接続プログラム、虐待防止などを中心に

浜田真一（保育研究所）

13時30分～17時00分

午後の部 シンポジウム

誰でも通園制度への対応と保育制度のあり方

2026年度から本格実施となる「こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）」は、これまでの試行的な事業とは異なり、利用にあたって行政は関与しない直接契約、しかも広域利用の仕組みとなります。

最新情報をふまえつつ、現場からの報告を交えながら、権利保障の拡充の視点で、どのような歯止めをかけるのか、すべての子どもを視野に入れた保育制度全体をどう拡充するのか等について論議します。

報告① 改めて問う！本格実施となる「こども誰でも通園制度」とはどんな制度か

最新情報を踏まえて、制度の全体像を捉えなおす

岩藤智彦（保育研究所）

報告② 実際に誰でも通園制度に取り組んで 加藤雅美・小西文代

（愛知／社会福祉法人新瑞福祉会・たんぽぽ保育園）

報告③ 公立園における実施状況—利用者の拡大、支援システムの影響など

京都 公立園の取り組み

報告④ これからの保育制度のあり方を問う

保育を受ける権利の視点から

木下秀雄（大阪市立大学名誉教授）

2月12日 (木)

13時00分から接続開始 13時30分～15時30分

特別講演 子どもの権利と憲法9条

保育に関わるベテランも新人も、その意義を一緒に学び、語り合うために

堀尾輝久（東京大学名誉教授、9条地球憲章の会代表、子どもの権利条約市民・NGOの会元会長）

本企画のみ会場（保育プラザ）設定し、研究集会の参加者以外に開放いたします（無料／要事前申込〈03-6265-3173〉）（裏面へ）

2月14日(土)

13時00分から接続開始 13時30分～16時30分

テーマ 「教育改革」の動向と小学校における豊かな育ちと学び —今、学校で起きていることと教師の奮闘

子どもたちをバラバラにする「個別最適な学び」やデジタル化。国・財界に都合の良い存在となるよう、管理・統制され、自由を奪われる子ども、学校、教師。一方で、そうした新自由主義教育改革による「人材育成」「自己責任」論に抗って奮闘する教師たちがいます。現実をみすえ、本当に大切にしたいことは何かを語り合います。

報告① 新自由主義教育改革・デジタル化は教育現場に何をもたらしたのか

児美川孝一郎（法政大学）

報告② 子どもとともにつくる豊かな小学校の学び

—「人材育成」「自己責任」論に抗って

山崎直緒子（東京都公立小学校教諭）

2月17日(火)

13時00分から接続開始 13時30分～16時30分

テーマ 保育の側から小学校との接続・連携を考える —子どもの育ちと学びをつなぐ保育と実践の視点

子どもの育ちと学びの視点から、子どもの姿と実践の課題の共有・連携をどうすすめるのか。
保育の側から小学校へのアプローチについてともに考えます。

報告① 子どもの育ちから考える接続問題の現状と課題 長瀬美子（大阪大谷大学）

報告② 小学校との接続を考える地域のとりくみ 土田明子（大阪／あおば福祉会）

・参加費 15,000円（保育研究所会員は13,000円）

※Zoomによるライブ参加以外に、全企画の録画視聴期間を設けます（2月24日～3月10日予定）。

各企画開催後、順次録画データをアップいたします。

主 催 保育研究所

TEL03-6265-3173

FAX 03-6265-3230

〒162-0837 東京都新宿区納戸町 26-3 保育プラザ

第45回研究集会（オンライン） 参加申込欄

各企画をインターネット上で生配信します（Zoomウェビナーシステムを使用）。

* 視聴できるのは申し込んだ方のみです。複数で視聴する場合、必ず人数分をお申し込み下さい。

- ① 本申込欄にご記入の上、FAXしてください。**ライブ視聴の締め切りは1月28日(水)です。**
- ② 研究所より受付票・振込票をお送りするので、至急郵便局等から参加費をお振込みください。
- ③ 2月2日(月)までにレジメ・資料等とともに、参加に必要なID・パスワード、録画視聴の方法の案内等を送付します。

※キャンセル規定 1月29日(木)15時までにご連絡いただいた場合に、手数料(1,000円)を差し引いた上で参加費をご返金いたします。

参加者氏名	ふりがな	所属
受付票・資料等送付先		※園宛の場合は必ず園名をご記入下さい。
〒□□□-□□□□		
園名		
Tel.	Fax.	

本申込欄に必要事項をご記入の上、FAX（03-6265-3230）にて送信下さい。